

<基本情報>

所在地：佐賀県嬉野市嬉野町

<農場概要>

- 有機JAS認証ほ場約4ha（茶）
- 蒸し製玉緑茶、煎茶、ほうじ茶、粉末緑茶、紅茶を使用した13商品を製造販売。



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 当茶園は、約37年前、父が茶本来の味と茶の効用を追求し、当時では珍しかった有機栽培に転換。
- 面積を2.7ha（H14）から4ha（R7）へ拡大
- **平成18年（2006年）に有機JAS認証取得。**



<販売について>

- 小売り販売で生産量の8割を販売。
- 蒸し製玉緑茶をはじめ、煎茶、粉末緑茶、ほうじ茶及び紅茶を製造販売。近年は、ボトルティー商品など開発。



<嬉野茶のPR活動>

- 地元の茶農家や旅館、窯元からなる「嬉野茶時（うれしのちゃどき）」の活動に参加。茶畑に設置した茶空間にて、肥前吉田焼の茶器を用いて、自身が育てたお茶を、自らお客様に淹れてもてなす茶空間体験を実施。



<病虫害対策・除草対策・土づくり>

- **病虫害対策**
地域の野草（よもぎ・どくだみ・杉・松・こしょう）などを熟成させた薬液を使用。薬液は忌避効果が高く、害虫もほとんど殺さないため、地域の生態系への影響が少ない。
- **雑草対策**
除草剤を使用せず、人力のみ。
- **土づくり**
地域の副産物である水飴の絞りカス、米ぬか、炭などをブレンドし、好気性微生物や嫌気性微生物により発酵させた有機自家製肥料を使用。



<苦労しているところ>

- 人力での除草作業。

<今後の展開>

- 有機農業技術をさらに高め、収穫量の安定と品質向上を目指す。
- 多くの方にお茶を楽しんで頂き、地域の発展に結びつくような幅広い活動を行う。

